

古座川水系古座川（和歌山県）にレベル5氾濫特別警報を発表

6月3日5時35分に古座川水系古座川（和歌山県）にレベル5氾濫特別警報を発表しました。

これまでの大雨で、河川の氾濫がすでに発生または、発生している可能性が極めて高くなっています。

大雨に関する概要や留意事項を別添のとおりお知らせいたします。

<問合せ先>

大気海洋部業務課

電話 03-3434-9055

【警戒レベル5相当】

古座川水系古座川（和歌山県）に レベル5 氾濫特別警報発表

- 河川の氾濫がすでに発生
- 命の危険が迫っているため
直ちに身の安全を確保

警戒レベル	取るべき行動
5	命の危険 直ちに安全確保！
～＜警戒レベル4までに必ず避難！＞～	
4	危険な場所から 全員避難
3	危険な場所から 高齢者等は避難
2	自らの避難行動 を確認
1	災害への心構え を高める

レベル5氾濫特別警報 を発表した地域

6月3日5時35分時点

河川名	発表した地域名
古座川水系古座川	古座川町、串本町

古座川水系古座川（和歌山県）に レベル5 氾濫特別警報発表

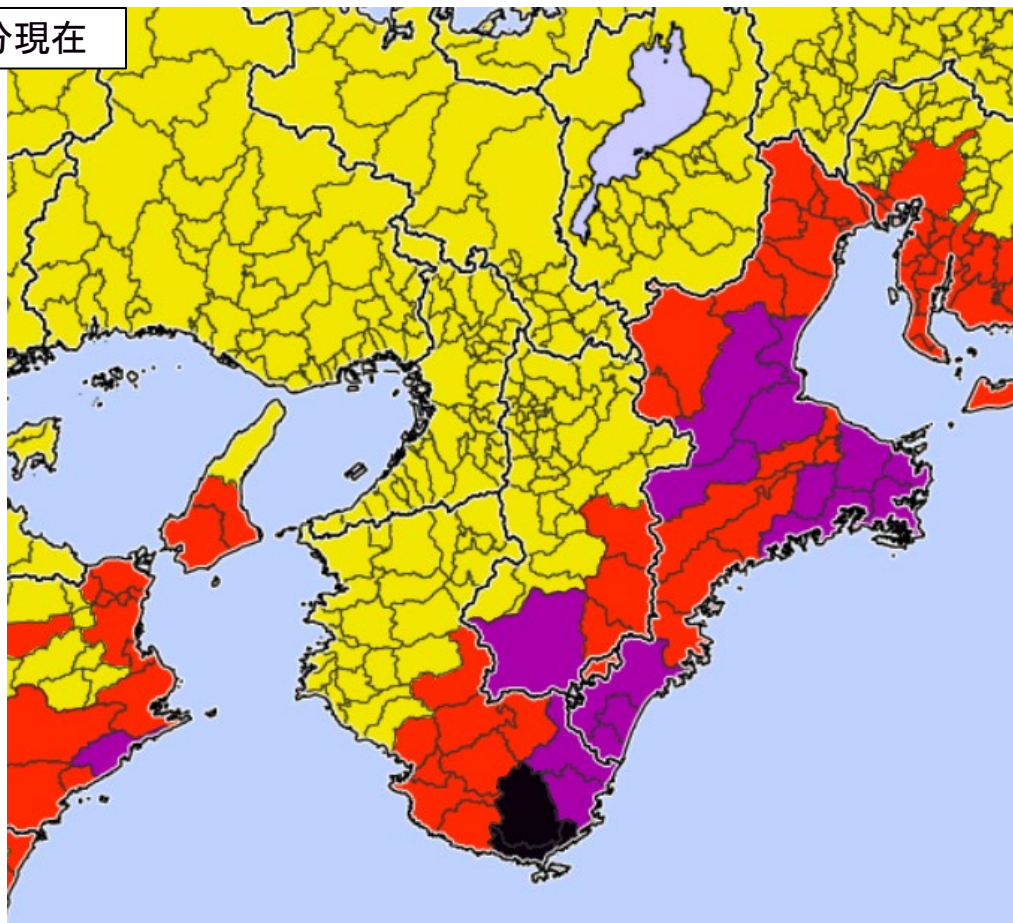
- 避難情報に直ちに従い身の安全を確保
- 今いる場所の危険度を「キキクル」で確認

古座川水系古座川(和歌山県)にレベル5氾濫特別警報発表(詳細)

- 和歌山県の古座川水系古座川にレベル5氾濫特別警報を発表しました。
- 特に浸水想定区域などでは、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当します。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保しなければならない状況です。
※指定された避難場所への避難がかえって危険な場合には、少しでも浸水しにくい高い場所に移動するなど、身の安全を確保する必要があります。
- 特別警報が発表されてから避難するのでは手遅れとなります。自分の命、大切な人の命を守るため、地元市町村からすでに発令されている避難情報に直ちに従い身の安全を確保してください。
- 地元気象台等が発表する地域に応じた詳細な情報を確認するとともに、今いる場所の災害発生の危険度を気象庁HP等の「キキクル」で確認してください。

特別警報・危険警報・警報の発表状況

2026年6月3日5時35分現在

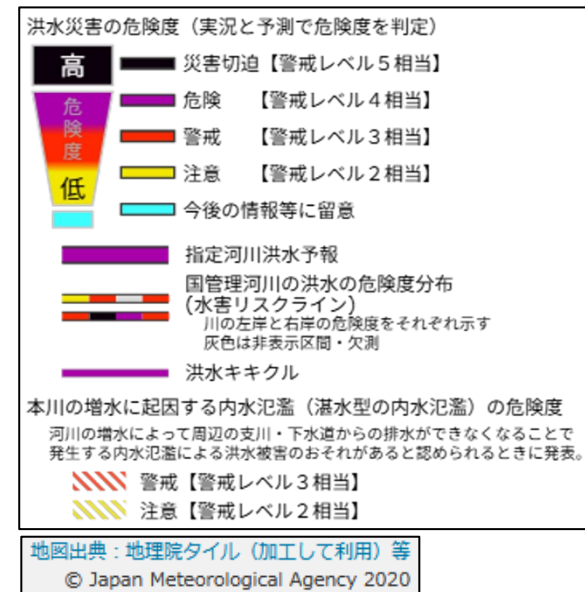
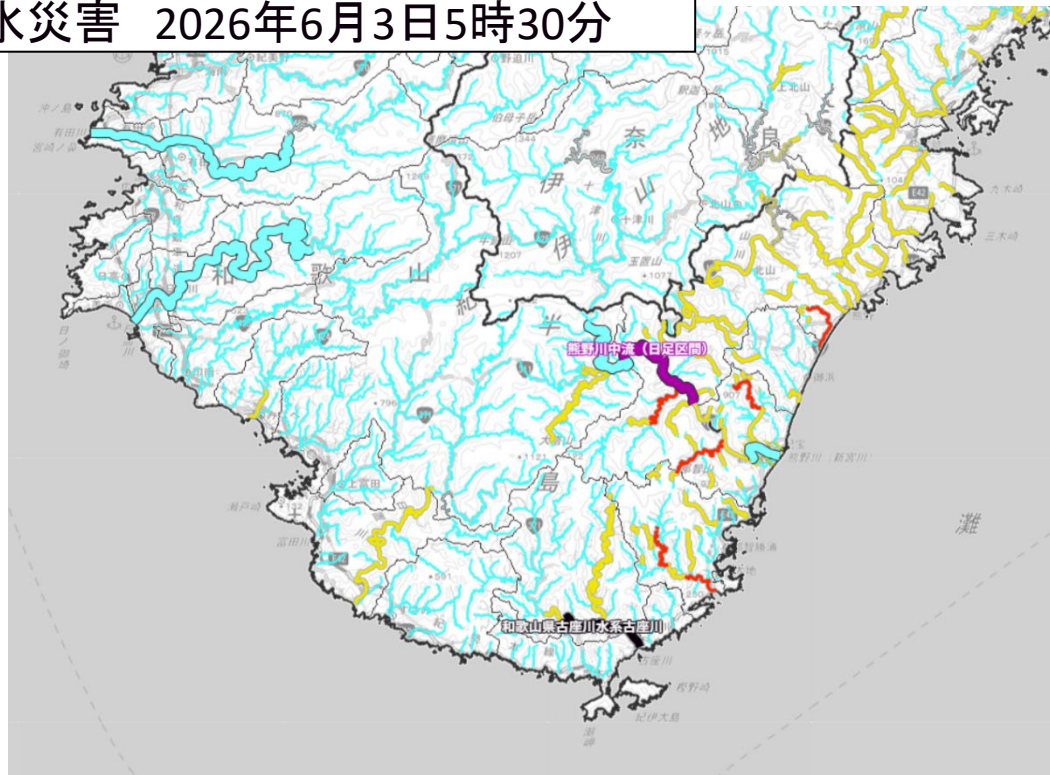


- レベル5 特別警報、特別警報
- レベル4 危険警報
- レベル3 警報、警報
- レベル2 注意報、注意報
- 発表なし

特別警報・危険警報・警報が発表されている市町村内のどこで災害発生の危険度が高まっているかを「キキクル」で確認してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

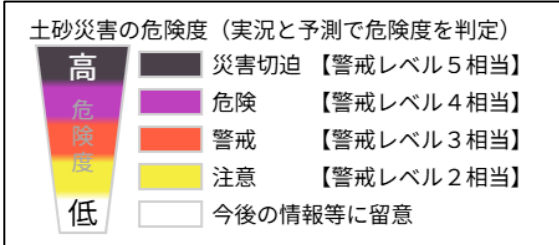
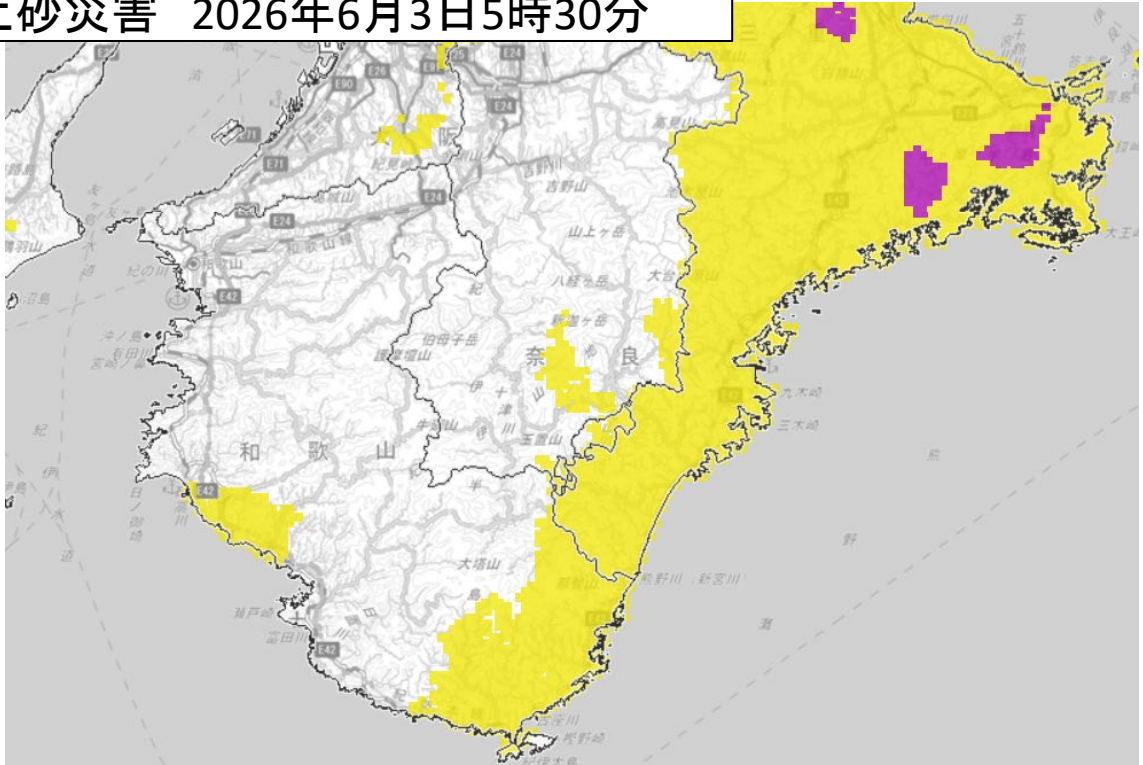
洪水災害 2026年6月3日5時30分



- 警戒レベル5に相当する「災害切迫」（黒）となっている場所では、重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況となっています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等することが重要です。
- 警戒レベル4に相当する「危険」（紫）となっている場所では、重大な災害がいつ発生してもおかしくない状況となっています。危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(キキクル：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood>)

土砂災害 2026年6月3日5時30分

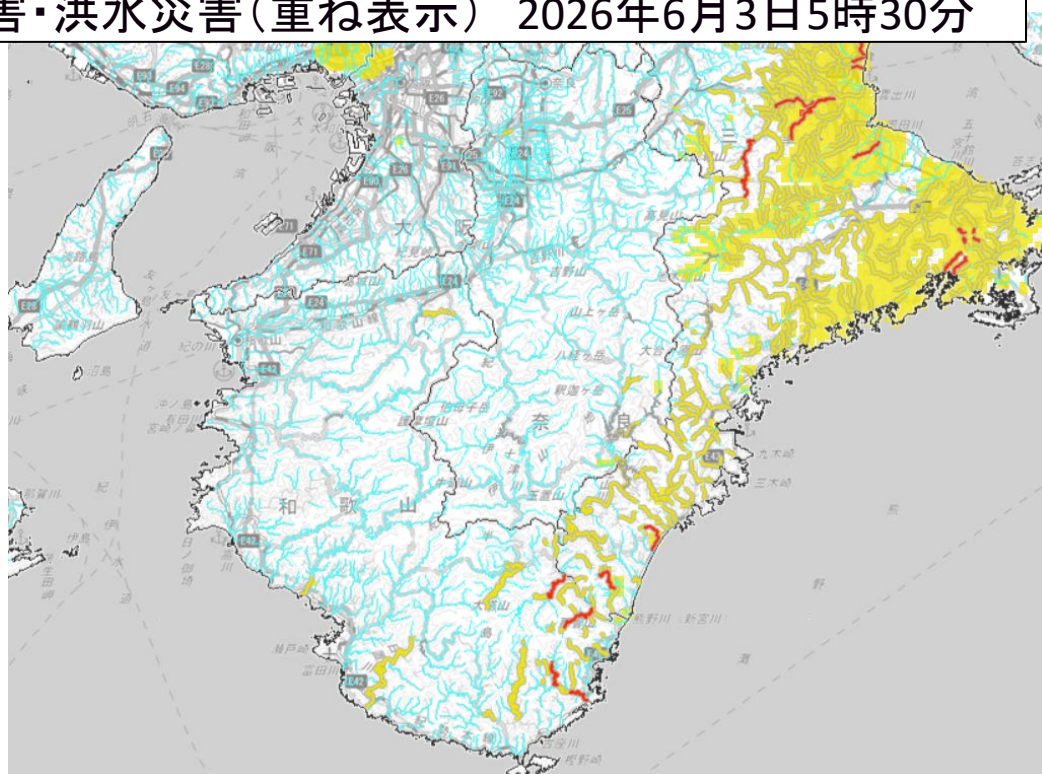


地図出典：地理院タイル（加工して利用）等
© Japan Meteorological Agency 2020

- 警戒レベル5に相当する「災害切迫」（黒）となっている場所では、重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況となっています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等することが重要です。
- 警戒レベル4に相当する「危険」（紫）となっている場所では、重大な災害がいつ発生してもおかしくない状況となっています。危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(キキクル：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>)

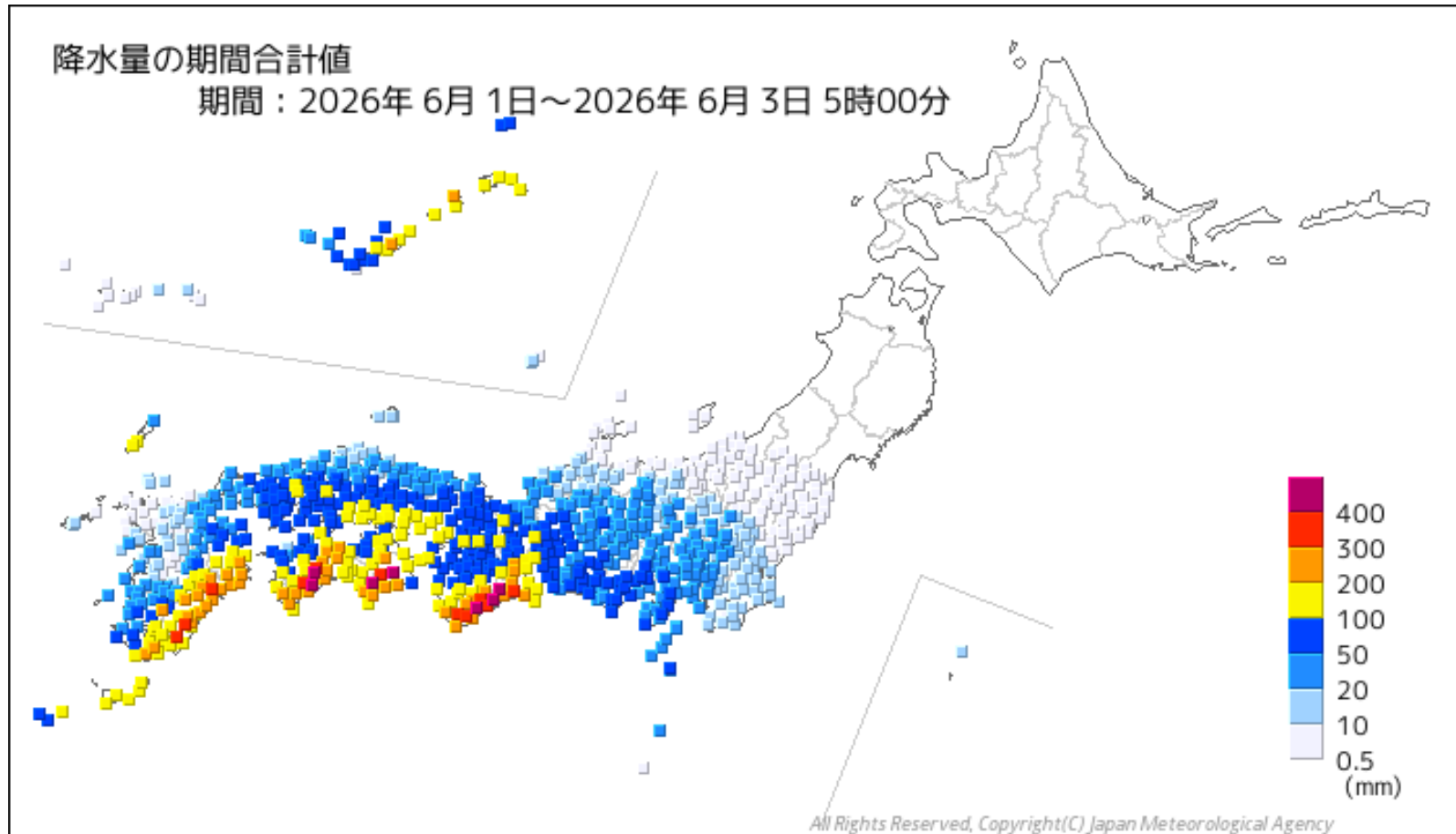
浸水害・洪水災害(重ね表示) 2026年6月3日5時30分



- 警戒レベル5に相当する「災害切迫」(黒) となっている場所では、重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況となっています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等することが重要です。
- 警戒レベル4に相当する「危険」(紫) となっている場所では、重大な災害がいつ発生してもおかしくない状況となっています。危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。

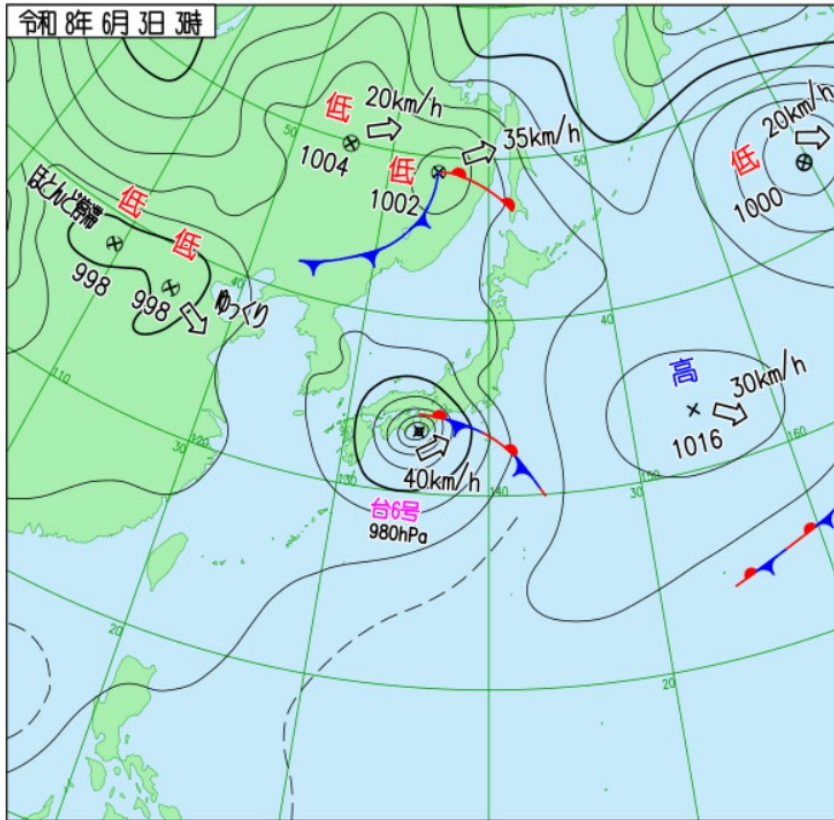
今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(キキクル：https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:hazardmap&inund_flood)

降水の実況

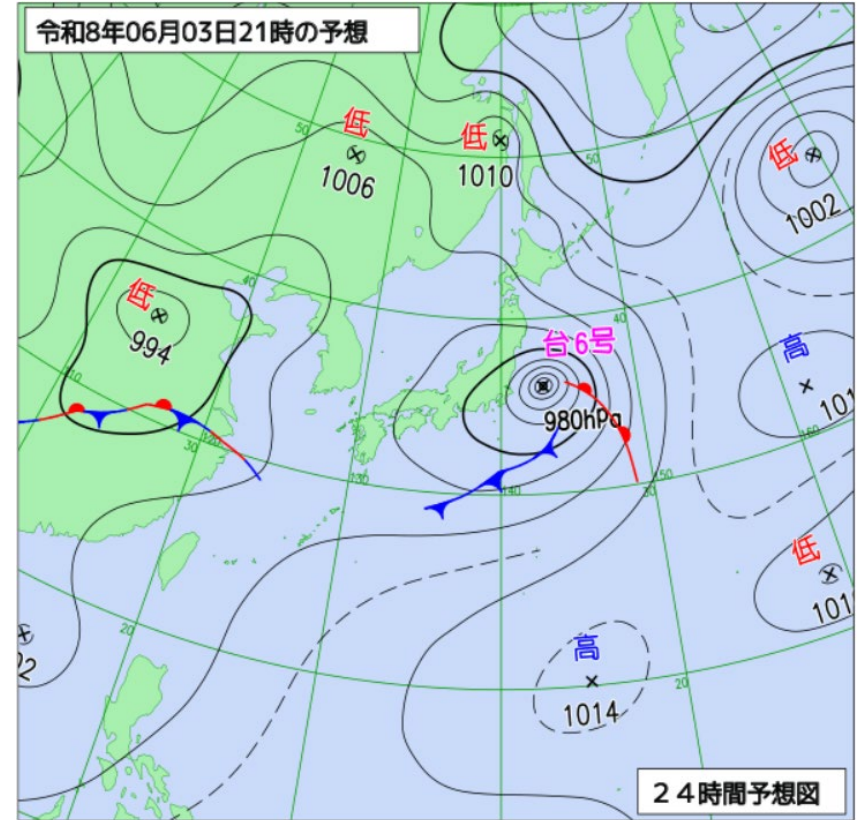


6月1日～6月3日5時までの期間合計値
(和歌山県の主な地点)

市町村	地点	期間合計値 (ミリ)
東牟婁郡那智勝浦町	色川 (イロカワ)	378.5
東牟婁郡古座川町	西川 (ニシカワ)	344.0



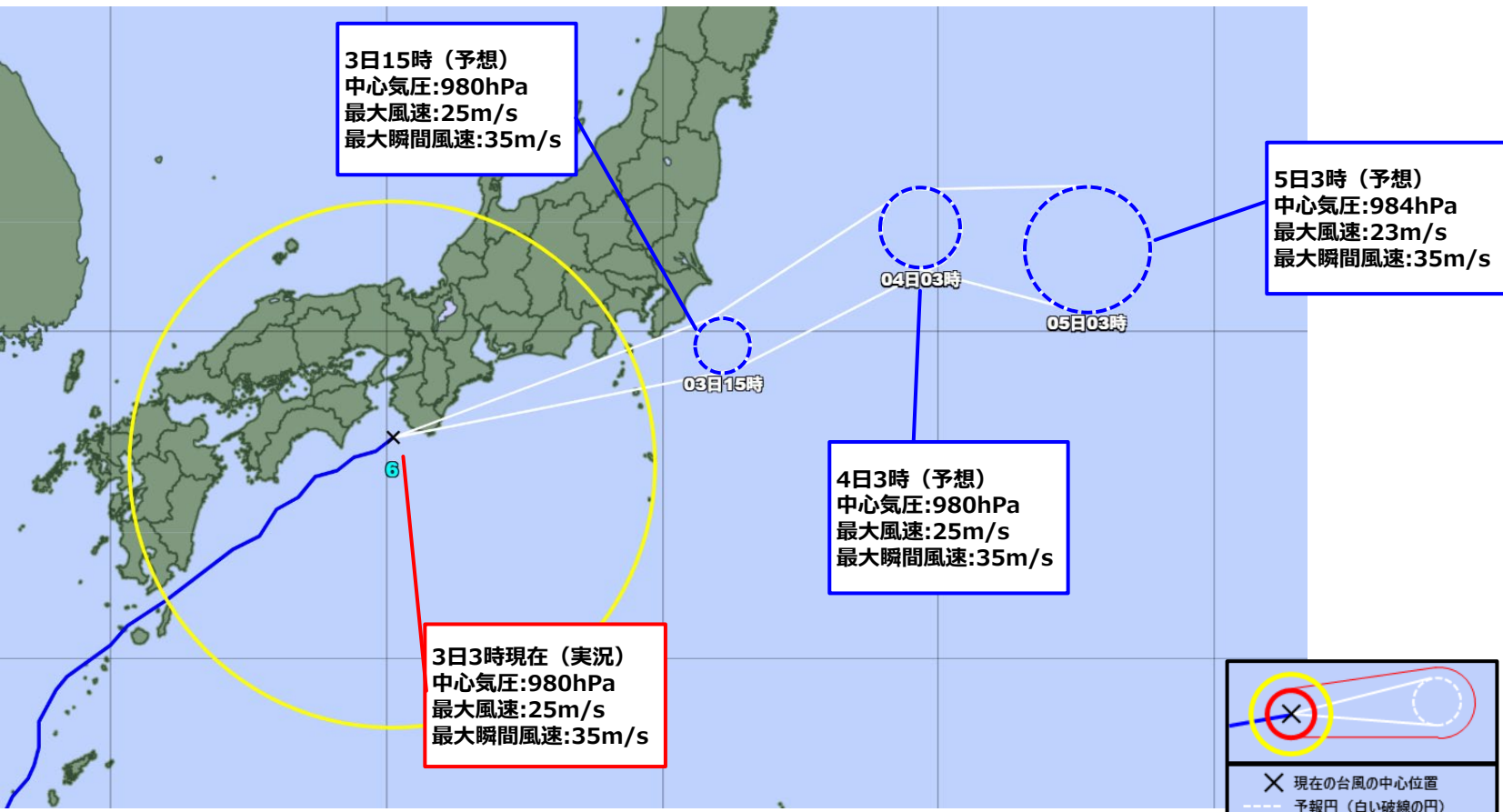
地上天気図
(6月3日3時)



予想天気図
(6月3日21時)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/)

台風の見通し



台風経路図 (6月3日3時発表)

今後の予想を含めた最新の情報は各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(台風情報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=typhoon>)

大雨の警報級となる可能性のある期間

日時		3日			4日	
		06~12	12~18	18~24	00~12	12~24
東北地方	大雨	■	■	■	■	
	土砂					
関東甲信地方	大雨	■	■			
	土砂	■	■	■		
伊豆諸島	大雨	■	■			
	土砂	■	■			
東海地方	大雨	■	■			
	土砂	■	■			
近畿地方	大雨	■				
	土砂	■				
四国地方	大雨	■				

■ 可能性がある ■ 可能性が高い

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
 (気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

今後の雨の予想

地域	4日6時までの 24時間雨量
東北地方	120
関東地方	200
伊豆諸島	200
東海地方	200
近畿地方	50未満
四国地方	50未満


単位:ミリ

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象防災速報・気象解説情報等：<https://www.ima.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>)

関連資料の掲載場所

※アイコンをクリックすると気象庁HPが表示されます。

 気象警報・注意報


 キキクル

 指定河川洪水予報


 気象防災速報・気象解説情報等

 雨雲の動き

 気象衛星ひまわり

 気象庁
防災情報

[@JMA_bousai](#)
気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。

 気象庁
YouTube

気象庁の公式チャンネルです。緊急記者会見の様などをお届けします。最新の防災気象情報については、気象庁ホームページやX（旧Twitter）をご覧ください。

 台風情報

 天気図

 降り始めからの総雨量

- 避難行動判定フロー・避難情報のポイント（内閣府（防災担当））
https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/flow.pdf
https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf

(参考)大雨による災害の留意事項①

大雨が降ると...

一瞬にして多くの人命や財産を奪ってしまう
土砂災害が発生!

崖崩れや土石流の発生を確認して
から避難することはできない。



広島市の土石流による被害の様子
(平成26年8月20日気象庁撮影)

平成26年8月豪雨では、広島県広島市で土石
流が発生し、人的被害をもたらした。

中小河川は**水位が急激に上昇!**

中小河川は、大雨が降ると短時間のうち
に急激な水位上昇が起こりやすい。



福岡県朝倉市を流れる北川の様子
(出典：国土地理院ホームページ)

平成29年7月九州北部豪雨では、福岡県朝倉
市の赤谷川、北川等で水位が短時間で上昇して
氾濫が発生し、人的被害をもたらした。

大河川は**広範囲・長時間浸水!**

大河川で水が堤防を越えたり堤防が
決壊したりすると、広範囲が長時間浸水
するなど大きな被害となる。



茨城県常総市の浸水被害
(資料：国土交通省関東地方整備局)

平成27年9月関東・東北豪雨では、鬼怒川の氾
濫で茨城県常総市の約3分の1の面積が浸水し、
浸水が概ね解消するまでに10日を要した。

ハザードマップを参考に、
「キキクル」や「レベル〇〇警報等」を活用し、

安全に避難できる早い段階で避難開始を判断することが重要!

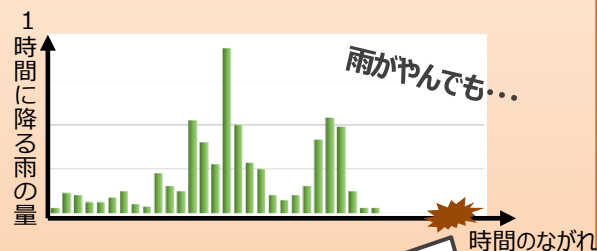


(参考)大雨による災害の留意事項②

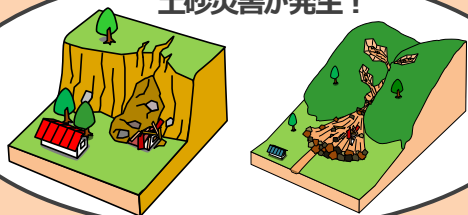
大雨がやんでも…

土砂災害の危険が継続！

雨が弱まったりやんだりしても、それまでに降った大雨により地盤が緩んだ状態が続き、土砂災害が発生することがある。



土砂災害が発生！



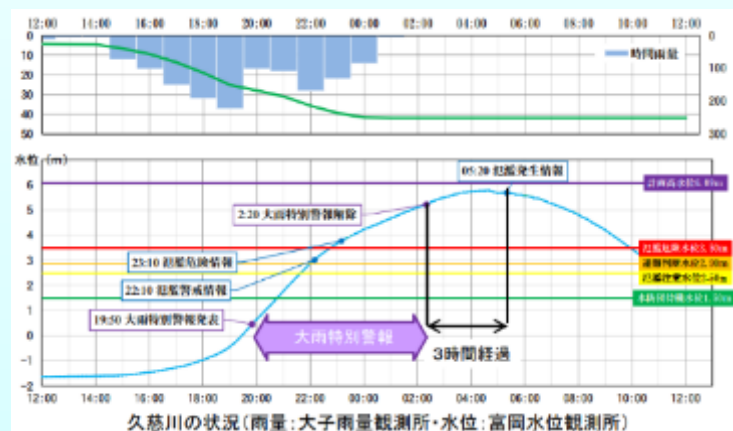
避難先から家に帰る前に

「自治体の避難情報」や「防災気象情報」を確認することが大切！

危険な状況ではなくなったことを確認してから家に帰りましょう。

油断禁物！ 大川は時間差で増水

大川は上流の雨により下流で遅れて増水する。このため、大雨が止んだ後であっても、水位が上昇し氾濫することがある。



(出展：「第1回気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会」資料に加筆)

令和元年東日本台風では、吉田川、阿武隈川、石田川、蛇尾川、都幾川、越辺川、久慈川、千曲川の7河川で大雨特別警報解除後に氾濫発生情報を発表している。



(参考)5段階の警戒レベルと防災気象情報

気象庁等の情報	市町村の対応	住民がとるべき行動	警戒レベル
レベル5 特別警報	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。 ・いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5
<警戒レベル4までに必ず避難！>			
レベル4 危険警報	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
レベル3 警報	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
レベル2 注意報	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
早期注意情報 (警報級の可能性)	心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1